



島根県立島根中央高等学校

Shimane Prefectural Shimane Chuo High School



変わっていく、変えていく。



HISTORY

島根県立島根中央高等学校は、島根県立川本高等学校（大正13年開校）と島根県立
邑智高等学校（昭和23年開校）が統合され、平成19年4月に新たに開校しました。

東西に長く伸びる島根県の中央に位置し、一級河川「江の川」の恵みと中国山地の豊かな
自然に囲まれた素晴らしい環境の中で、両校の伝統を継承し、地域と協働しながら、社会人
として真に求められる力を育成する教育活動を行っています。



ACCREDITATION

本校は、世界遺産「石見銀山遺跡」の保全活動などが認められ、平成24年に
県内初の「ユネスコスクール」に認定されました。

ユネスコスクール認定校
Member of UNESCO Associated Schools
United Nations Educational, Scientific, and Cultural Organization



地域を愛し、夢をかなえる若人の育成

～島根の中央からの挑戦～

自らうごく



自立

自分で調べ考え
判断して行動する

共にあゆむ



共生

人と対話し知恵と
思いを共有する

未来をつくる



挑戦

最良の未来に向け
困難に立ち向かう

未来をつくる

島根中央高校には「こんな自分を目指したい」という夢を実現するために授業や部活動、個人探究に全力で取り組む生徒と教職員がいます。そして、それを全力で支えてくれる地域があります。

多様な生徒と大人が、そして、学校と地域が一体となり「自立・共生・挑戦」の力を育む島根中央高校で「今」と「未来」を生きる仲間となって夢をかなえましょう。

校長 立石 祥美

本校の特色 FEATURES

普通科コース制・総合選択制

本校は、島根県唯一の普通科コース制・総合選択制を採用しています。1年生の間にじっくりと将来について考え、2年生からコースを選択します。1クラス35人の少人数体制で、より明確に将来の夢や目標の実現に向けた取り組みを行うことができる環境が整っています。

実績豊富な部活動+課外活動

ほとんどの生徒が部活動に所属し、部員数の多いカヌー部や吹奏楽部、男・女硬式野球部を中心に多くの実績を挙げています。スポーツ推薦での進学のほか、社会に出た後も必要とされる礼儀作法や厳しい練習を乗り越える忍耐力、勉強との両立の中で自らをマネジメントする能力を身につけることができます。

また、近年では地域活動等の課外活動に取り組む生徒も増えており、地域・行政の協力も得ながら貴重な経験を重ねています。

POINT 2021年～23年のカヌースプリントジュニア海外派遣選手に本校カヌー部から計10名の生徒が選出されました。

全国約100校から集まる生徒たち

本校では、県外生（地域みらい留学生/しまね留学生）の受け入れを積極的に行っており、様々な地域・異なる文化で育った生徒が数多く在籍しています。多様な価値観やモノの見方、自分とは違った考え方に触れることで他者を認め、お互いを尊重し合う姿勢を身につけることができます。



3年間の流れ FLOW

1
年次

1年間じっくりと考え、3学期にコースを選択

1年次は全員が同じ科目を学習しながら、将来の目標、進路についてじっくりと考えます。2年次から選べる各コースの内容を詳しく知り、自らの希望に沿ったコースをしっかりと見極めます。



2
年次

コース別の科目を深く学び、自由科目を選択

2年次からは、自分の進路に合った各コースで学習します。コースの枠を超え、興味や関心、希望の進路に応じて自由に選択できる科目もあり、一人ひとりに適した学習を行うことができます。

I. 人文科学コース〈文系〉

II. 自然科学コース〈理系〉

III. 地域デザインコース

3
年次

具体的な進路を決定し、目標の達成を目指す

3年次では、希望する進路を実現するために模試や補習、検定試験などの学習も行います。個別添削や面接練習など生徒がそれぞれの進路に必要な学習に取り組むことで目標の達成を目指します。

国公立・私立大学

短期大学・専門学校

就職

本校の取り組み EFFORTS

多様な進路に対応したカリキュラム

本校には、進学・就職などの多様な進路に対応できる科目や課外活動があります。難関大学等合格をチームで目指す「進学ゼミ」や総合型・推薦選抜入試に対応した探究学習プログラムなど、様々な学びの場を提供しています。

地域協働による教育の魅力化

本校では長年、学校・地域・行政が一体となった教育の魅力化に取り組んでいます。学校内に生徒が気軽に訪れることができる「Linkベース(教育創生コンソーシアム島根中央の拠点)」を設置し、学校運営をサポートするコーディネーターの配置や高大連携など教育活動の更なる連携を図りながら、地域課題・教育課題に取り組む先進校を目指しています。



教育創生コンソーシアム島根中央
運営マネージャー
岩 義博
コンソーシアム運営マネージャーとして
地域・行政との連携を推進します。

地域みらい留学365(高2留学)

本校では、令和6年度からの『地域みらい留学365(高2留学)』の生徒受け入れを予定しており、「地域みらい留学(しまね留学)」とともに、これからの多様な学びの“新たな選択肢”となることに挑戦し続けています。

POINT

『地域みらい留学365』は、内閣府の高校魅力化事業として令和2年度にスタートしました。在籍する高校とは別の地域で高校2年次の1年間を過ごす国内単年留学を可能にするための新たな仕組みです。

https://c-mirai.jp/pages/about_365days



高校魅力化コーディネーター
小川 武将

元教員の経験を活かし、入学希望者や保護者の相談に応じています。

明日とび探究 INQUIRY-BASED LEARNING

探究学習

本校では、地域を学習の場に「～共に開こう、明日への扉～」 “明日とび探究”と題した様々な探究学習を行っています。自ら問いを立て、情報を収集・分析し、考えをまとめて発表する一連の活動の中で、思考力・判断力・表現力などの向上を目指します。正解のない問題に対し自分なりの答えを導き出すための探究活動を、学校だけでなく、卒業生や大学生、地域・行政が連携してサポートします。

高校魅力化コーディネーター
吉村 朋子

地域学習のコーディネーターとして
学校と地域を繋ぐ役割を担います。



総合的な探究の時間

探究手法習得プログラム

地域の魅力や課題などの現状を理解するとともに探究学習のサイクルを経験し、探究の手法・考え方を身につけます。

個人探究プログラム

社会や実生活の関わりから自身の問いを見出し、その解決に向けて他者を巻き込みながら主体的に取り組む力を身につけます。

進路探究プログラム

学びや気づきを他者に分かりやすく伝える力を身につけ、一連の活動を通じて自己の在り方や生き方について考えます。

1年次 授業時間 35時間/年

2年次 授業時間 35時間/年

3年次 授業時間 35時間/年

I. 人文科学コース 文系



人文科学コースは、国公立・私立大学や短期大学等への進学を目指す文系コースです。教科・科目の選択肢が多いことから、在籍する生徒数が3コースの中で最も多く、国語や英語、数学などの教科を幅広く学習します。

II. 自然科学コース 理系



自然科学コースは、国公立・私立大学、医療・看護大学等への進学を目指す理系コースです。自然や科学、医療分野への進路を考えている人に適しており、数学や理科などの理数科目を多く学習します。

Ⅲ. 地域デザインコース

地域デザインコースは、探究学習を活かした進学や就職を目指すコースです。地域をフィールドにまちごとキャンパス学習などの特徴的な科目、商業や家庭科などのキャリア形成科目を中心に学び、基礎学力・社会人を身につけます。

地域デザインコースの特徴的な科目

ふるさと学

体験学習を通じて、農・漁・畜産業などの地域の産業を知ります。また、地域の抱える問題や可能性を考察し、社会に貢献するために必要な基本的素養や知識・技能・態度を養います。



2年次 授業時間 70時間/年

まちごとキャンパス学習

まちごとキャンパス学習（通称：まちキャン）では、毎週1回近隣の各事業所で勤労体験と探究活動を行います。活動を通して地域への愛着を深め社会人の向上を目指します。



2年次 授業時間 105時間/年

地域デザイン

川本町の温泉施設「湯谷温泉 弥山荘」のイベント企画や運営、美郷町の「山くじら（猪）」の商品開発などを実践しています。各分野の専門家の指導なども受けながら課題の解決に取り組みます。

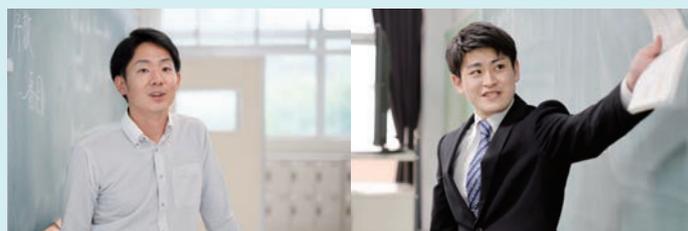


3年次 授業時間 105時間/年

一人ひとりに寄り添った
細やかな指導体制が自慢です

共通テスト・一般選抜対策

通常の授業に加え、3年生の放課後補習や個別指導なども行います。勉強に打ち込みたい生徒を対象にした「進学ゼミ」など、それぞれの進路目標に合わせた細やかな指導を行っています。



総合型選抜対策

大学入試制度改革に伴う総合型選抜に対応し、大学のアドミッションポリシーの理解度を高めるための取り組みや小論文作成の指導のほか、活動実績となる課外活動のサポート、外部講師による直接指導を行っています。



外部講師
大村 信望

高校魅力化コーディネーターOBとして総合型選抜対策等の外部講師を務めるほか、地域教育プロジェクト「あそラボ」の運営を行っています。

就職試験対策

先輩講話・就職ガイダンス

卒業生から勉強方法や職業選択の考え方などを聞いたり、外部講師による研修を行い、進路決定や就職後のキャリア形成に役立ちます。

公務員講座

1・2年生を対象とした公務員試験対策指導を行っています。外部講師を招き、定期的に講座を開設します。

個別面接練習

就職試験前には担当教員や職種毎の地域の協力者が個別に面接の指導を行い、生徒の思いを深掘りし、自信がつくまで練習します。

進学ゼミ SEMINAR

POINT

校内の自習専用教室「学習ルーム」には、学習に適した机やWi-Fi環境、参考書、問題集などが揃っています。平日の放課後や定期テスト期間中の土曜日などに自学室として利用することができます。

共に難関大学突破を目指す!!

進学ゼミ

誰でも参加できる「進学ゼミ」では、国公立・難関私立大学等への進学をサポートしています。学習への意欲の高い生徒が集まっている環境に身を置くことで、互いに切磋琢磨しながら、それぞれの目標達成に向けて取り組みます。

進学ゼミ助成

長期休業期間中の予備校等の受講費やハイレベル模試・オープン模試等の受験料、英語・漢字検定等の検定料などに対して費用の一部(半額)が助成されます。

*助成の申請には要件があります

夏の大学見学

夏休み期間中に国公立・難関私立大学等の見学を行い、高校とは違った学びの場に触れる機会とします。

POINT

分からないことがあるときは、教員に気軽に質問できる雰囲気があり、休み時間や放課後に職員室前の机で質問をする生徒の姿も多くみられます。

秋の主要大学説明会

7月～9月頃にかけて開催される「主要大学説明会」の広島会場を訪れ、大学説明や個別相談、大学教授による講演会等に参加します。

冬の勉強合宿

1月の土・日曜日に1・2年生を対象とした1泊2日の勉強会を行い、教員による補習や演習、予備校講師による講演会等を実施します。

大学生の学習サポート

月2回程度、大学生による学習サポートを「川本町まちごと魅力センター」の交流スペースで行っています。





令和4年度の進路実績

国公立大学

島根県立大学 (地域政策学部) / 島根県立大学 (人間文化学部 保育教育学科) / 島根県立大学 (人間文化学部 地域文化学科) / 東京学芸大学 (教育学部) / 東京都立大学 (人文社会学部) / 京都教育大学 (教育学部) / 広島大学 (教育学部) / 高知大学 (人文社会科学部) / 琉球大学 (教育学部)

私立大学

仙台大学 (体育学部) / 武蔵大学 (経済学部) / 日本体育大学 (体育学部) / 専修大学 (商学部) / 神奈川工科大学 (情報学部) / ビューティ&ウェルネス専門職大学 (ビューティ&ウェルネス学部) / 山梨学院大学 (スポーツ科学部) / 龍谷大学 (心理学部) / 大阪商業大学 (総合経営学部) / 近畿大学 (法学部) / 近畿大学 (経済学部) / 摂南大学 (経済学部) / 四天王寺大学 (人文社会学部) / 兵庫大学 (教育学部) / 環太平洋大学 (体育学部) / 広島経済大学 (経済学部) / 広島修道大学 (人文学部) / 広島修道大学 (法学部) / 広島文化学園大学 (学芸学部) / 広島文化学園大学 (人間健康学部) / 広島文教大学 (人間科学部) / 安田女子大学 (文学部) / 至誠館大学 (現代社会学部) / 福岡工業大学 (情報工学部) / 帝京大学 (福岡医療技術学部)

短期大学

島根県立大学短期大学部 / 大分県立芸術文化短期大学 / 鳥取短期大学 / 大阪健康福祉短期大学 安来キャンパス

専門学校

出雲医療看護専門学校 / 浜田医療センター附属看護学校 / 島根リハビリテーション学院 / 安房医療福祉専門学校 / 湘南平塚看護専門学校 / 大阪警察病院看護専門学校 / 大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校 / 関西医科専門学校 / 東洋医療専門学校 / 神戸医療福祉専門学校 / MSH医療専門学校 / 防府看護専門学校 / 九州医療スポーツ専門学校 / トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校 / 松江栄養調理製菓専門学校 / 松江理容美容専門学校 / 島根県立農林大学校 / 東京電子専門学校 / 神戸製菓専門学校 / 広島アニマルケア専門学校 / 広島工業大学専門学校 / 広島情報専門学校 / 広島美容専門学校 / 広島リゾート&スポーツ専門学校 / 広島ビューティー&ブライダル専門学校

就職

島根県 (警察事務) / 島根県警察 / 江津邑智消防組合 / 浜田市 (消防吏員) / 海上自衛隊 (航空学生) / 海上自衛隊 (自衛官候補生) / (株) 出雲村田製作所 / 帝人コードレ (株) / 社会福祉法人 石見さくら会

先輩からのメッセージ



江津邑智消防組合

梶 温紀さん 川本中学校出身 | 男子硬式野球部 | 令和4年度卒業

父親の影響もありますが、災害から人を守る仕事に憧れ、入学当初から地元で消防士になることを決めていました。新しい人間関係に不安もありましたが、部活動のおかげで県外生とも仲良くなりました。大会が中止になったり、マスクや黙食などで大変な思いもしましたが、何気ない日常をみんなで笑って過ごせたことが何よりの思い出です。

これから入学する後輩にも公務員試験を受ける人がいるなら、過去問題をひたすら解くこと、時事問題もしっかり押さえておくことをアドバイスしたいです。これからは、自分たちが我慢しなければならなかったことも少しずつまてできるようになると思うので、とにかく後悔のないよう高校生活を楽しんで欲しいと思います。

広島文化学園大学 人間健康学部/スポーツ健康福祉学科

名原 かのんさん 川本中学校出身 | 女子バレーボール部 | 令和4年度卒業

スポーツが大好きでバレー部に所属し、勉強では「まちごと魅力化センター」の交流スペースをよく利用していました。コロナ禍で様々な活動が制限される中、みんなを元気づけて文化祭のショータイムでカラオケに出演したのが一番の思い出です。将来は、体育の教員や健康運動指導士になることを目指していますが、地元で立石校長先生のような女性指導者になることが目標です。

自分計画書の発表やeスポーツ体験会のボランティアなど、この町ならではの地域活動にも積極的に参加しましたが、島根中央高校は色々なことに挑戦できる、やりたいことを応援してくれる学校なので、ここで自分のやりたいことを実現して欲しいです。



島根県立大学 人間文化学部/保育教育学科

平田 萌香さん 桜江中学校出身 | 女子バレーボール部 | 令和4年度卒業

県外生が多いことに魅力を感じて島根中央高校に入学することを決めました。実際にこの3年間で、出身地域による考え方の違いなどを知ることができて、自分の視野も広がり、とても良い刺激になりました。途中で進路に迷ってしまい、志望大学を変更するなどしたのですが、先生方のサポートと友達の励ましのおかげで、結果的には志望するどちらの大学にも合格することができました。将来は地元で、保育など子どもに関わる職業に就きたいと考えています。

進路のことでは少し苦労したので、これから入学する後輩たちには、なるべく早い段階で進路目標を決めて、受験勉強に追われる中でも息抜きできる時間を持つことを大切にしたいです。



島根県立大学 人間文化学部/地域文化学科

北山 百花さん 川本中学校出身 | バasketボール部 | 令和4年度卒業

語学に興味があったので、2年次のコース選択では人文科学コース(文系)を選びましたが、進路については漠然としていました。先輩講話でのアドバイスをきっかけに、進路について具体的に考えるようになり、自分計画書をつくることでそれがより明確になったと思います。将来は地元に戻り、大学で学んだ語学を活かして、町内にも多くおられる外国人の方々との架け橋になれたらと考えています。

島根中央高校には、相談しやすい先生が多く、県外生もいて大学のような雰囲気があるのが魅力です。これから入学する後輩たちには、色々な思い出をたくさんつくって欲しいと思っています。



部活動 CLUB ACTIVITY

自らをマネジメントする能力を養う



カヌー部



吹奏楽部



部活動応援制度

全国大会に出場した部を対象に後援会から激励金が支給されます。これまでにカヌー部・吹奏楽部・陸上競技部・パソコン部・自然科学部などが全国で実績を残しています。



カヌー部 CANOE CLUB



ゼロからの挑戦で世界と戦う

旧邑智高校時代から続くカヌー部の練習場は、カヌースプリント競技にとって最適の環境です。水上での練習が難しい冬期には、トレーニングマシン(エルゴ)のある校内のトレーニングルームで練習を行うこともできます。部員の多くが高校から競技を始めた生徒たちですが、毎年全国で結果を残すまでに成長し、国際大会に出場するなど輝かしい実績を挙げています。



カヌー部の部室や関連施設が新設される邑智郡美郷町「江の川くにびき国体記念会場」は、高校総体や2030年の国民スポーツ大会(島根大会)の競技会場となることが決定しており、全国でも有数のカヌー競技会場です。



顧問実績

大分県立大分舞鶴高等学校 顧問
国民体育大会 カヌー競技別総合優勝
(H8/H9/H11/H19/H20)

国際大会 日本代表コーチ
(H8/H9/H11/H12)

島根県立島根中央高等学校 顧問 (H30~)

国際大会 日本代表コーチ
カヌースプリントジュニア世界選手権大会 (R3)



顧問 堀田 育子



詳しくは本校
公式HPをご覧ください

全国高等学校総合体育大会
男子カヤックフォア500m 決勝3位
男子カヤックフォア200m 決勝4位
男子カヤックペア200m 決勝7位
男子カヤックペア500m 決勝9位
男子カヤックシングル200m 準決勝4位
男子カヤックシングル500m 準決勝6位

2022アジア・パシフィック大会
U16カヤックフォアミックス500m 1位
U16カヤックリレー200m 2位
U16カヤックペア500m 3位
U16カヤックフォア500m 3位

いちご一会とちぎ国体2022
男子カヤックペア500m 決勝2位
男子カヤックペア200m 決勝3位
女子カヤックペア500m 準決勝3位
男子カヤックシングル200m 準決勝4位
男子カナディアンシングル200m 準決勝5位
男子カヤックシングル500m 準決勝6位
男子カナディアンシングル500m 準決勝8位

2023日本代表に決定!!



オリンピックホープス 児島 生知
カヌースプリントジュニア世界選手権 河野 賢晃
アジアパシフィックスプリントカップ 松本 貢輝 ブライアン

吹奏楽部 BRASS BAND CLUB



音楽の町の誇りと伝統を継ぐ

前身の「川本高校吹奏楽部」は全国で数々の賞を受賞し、“音楽の町 かわもと”の所以ともなりました。その伝統と誇りを胸に日々練習を重ねています。経験豊富な指導者のもと、本番前には近隣の音楽ホールで本番さながらのリハーサルを行うことができるほか、OBやOG、外部指導者も多く指導に携わっています。チャリティーコンサートやイベントなどで地域の方々に演奏を披露する機会も多くあります。



吹奏楽部が公演を行うことも多い「悠邑ふるさと会館」の大ホールには、舞台を囲むように可動式の音響反射板が取り付けられています。オーケストラでのコンサートにも対応し、観客約1,000人を収容可能な本格的な音楽ホールです。



顧問実績

- 大田第一中学校吹奏楽部 顧問
全日本吹奏楽コンクール島根県大会 金賞 (H8・H10)
- 仁摩中学校吹奏楽部 顧問
全日本吹奏楽コンクール島根県大会 金賞 (H12~H16)
- 川本中学校吹奏楽部 顧問
全日本吹奏楽コンクール中国大会 金賞 (H28・H29・R1)
管楽合奏コンテスト全国大会 最優秀賞 (R1)
※島根県教育長顕彰 (R1)
- 邑智中学校吹奏楽部 顧問
全日本吹奏楽コンクール中国大会 金賞 (R2)
- 悠邑ふるさと吹奏楽団 常任指揮者



特任顧問 山根 佳也

過去実績

〈令和2年度〉

全日本アンサンブルコンテスト
島根県大会 打楽器三重奏 金賞

〈令和3年度〉

全日本吹奏楽コンクール
島根県大会 高等学校小編成の部 金賞
全日本吹奏楽コンクール
中国大会 高等学校小編成の部 金賞
全日本アンサンブルコンテスト
島根県大会 高等学校の部 銀賞

〈令和4年度〉

島根県高等学校音楽コンクール
木管部門 金賞 岸田 秀斗
金賞 有田 美乃里
銀賞 則木 若菜
銅賞 増谷 稟
金管部門 金賞 日野原 楓

全日本吹奏楽コンクール
島根県大会 高等学校小編成の部 金賞
全日本アンサンブルコンテスト
島根県大会 高等学校の部 金賞

男子硬式野球部

BASEBALL CLUB



地域と共に目指す夢の大舞台

旧川本高校時代から続く伝統の男子硬式野球部には、思う存分野球に打ち込める環境と地域の方々の温かい声援があります。学校の敷地内に寮があり、人工芝の室内練習場や球場などの設備面も充実しており、外部トレーナーやOB、後援会によるサポートなど、経験豊富な指導陣のもとで地域が一丸となって野球に打ち込む生徒たちを応援しています。



顧問実績

島根県立浜田高等学校 監督

夏の甲子園大会 3年連続出場 (S54・S55・S56)
選抜大会出場 (S57) 宮崎国体優勝 (S54)

島根県立大社高等学校 監督

選手権大会出場 (H4)

島根県立浜田高等学校 監督

夏の甲子園大会 3年連続出場 (H9・H10・H11)
※ベスト8進出 (H10)
選抜大会出場 (H11)

日本選抜 ハワイ遠征コーチ

島根県立島根中央高等学校 監督

秋季中国地区高校野球大会出場 (H24)
山陰高等学校野球大会優勝 (H27)



男子・女子硬式野球部
統括顧問 **新田 均**



部長 **谷尻 健児** コーチ **井上 誠也**



監督 **和田 誉司**

本年度から男子硬式野球部の監督を務めるのは、自身も強豪校や東京六大学リーグでの選手経験のある教員です。他校での監督経験とその技術・知識を存分に活かして指導にあたり、今季の県春季大会では3位入賞の好成績を残しています。

女子硬式野球部 WOMEN'S BASEBALL CLUB



夢を諦めないためのスタートライン

令和元年創部の女子硬式野球部は、山陰両県唯一の女子硬式野球部として県内外から注目を集めています。全国大会ベスト16進出など公式戦での勝利を重ね、部員数も49名になりました。生徒一人ひとりの自主性を重んじる活動方針、男子同様に充実した練習環境とサポートに支えられ、日々の練習にひたむきに取り組んでいます。



女子硬式野球部が練習を行う「町民球場」は、両翼91m・センター121m、ナイター設備を有する町営の天然芝野球場です。小・中・高の野球部の練習・試合のほか、中四国地方の女子硬式野球チームが参加する「ルビーリーグ」のリーグ戦会場としても使用されています。

監督実績

島根県立島根中央高等学校 監督

第26回全国高等学校女子硬式野球選手権大会
ベスト16進出 (R4)

第24回全国高等学校女子硬式野球選抜大会
ベスト16進出 (R4)

創部当初から女子硬式野球部の監督を務めるのは、自身も高校・大学で選手経験のある指導者です。野球に打ち込める環境を求めて全国から集まる女子生徒たちをまとめ上げ、昨年度は初の全国ベスト16進出を果たしました。



監督 大倉 史帆里

課外活動

EXTRACURRICULAR ACTIVITIES

本校独自の取り組みとして、学校内に生徒がいつでも気軽に訪れることができる「Linkベース(教育創生コンソーシアム島根中央の拠点)」を設置しています。地域・行政・学校を結ぶハブとして、生徒自らの活発な地域活動をサポートします。



「やってみたい」を
全力でサポート!!

地域活動

清掃活動や災害ボランティアのほか、地域のイベントやお祭りなどにスタッフとして参加する機会を数多く提供しています。

ドリカムチャレンジ助成

自身の挑戦や地域のために生徒自らが計画・実践する課外活動に対してその費用の全額が助成されます。(上限10万円)

POINT

上記助成制度では、自らの興味・関心に始まり、情報収集とマッチング、企画の立案、プレゼンテーション(申請)を経て、活動を実践(報告)するまでのプロセスにコーディネーターが伴走することで継続的なサポートを行います。

地域教育プロジェクト「あそラボ」

高校魅力化コーディネーターOBと町教育委員会が共同で運営する教育プロジェクト「あそラボ」と連携し、カフェの運営や野菜の栽培、動画制作など自分の得意なこと、やりたいことに挑戦しながら総合型選抜にも繋がる生徒の活動を応援しています。



高大連携・国際交流

大学との共同プロジェクトや外国人(留学生等)との国際交流により、地域にいながらにしてグローバルな視点を養います。

グローバルチャレンジ助成

自治体等の主催する海外研修に参加する生徒に対し、参加費の半額が助成されます。(上限10万円)

高校魅力化コーディネーター 大畑 直子

高大連携を中心とした連携教育の推進、課外活動のサポート、進学ゼミの運営等を行っています。



制服 UNIFORM



自由な組み合わせで人気の制服



WINTER



SUMMER

本校の制服は、生徒自らが選定にも関わった人気の制服です。校章の入った金色の三つボタンがついた紺のブレザー、タックの入ったパンツ、チェック柄のスカートをベースに、斜めのストライプが走る定番柄のネクタイ、またはリボンを着用し、季節に応じてセーターやベストを合わせます。



夏服は爽やかな水色のシャツスタイルで涼しく着こなし、ネクタイやリボンの着用は自由です。

POINT 男子・女子ともにパンツ・スカート・ネクタイ・リボンを自由に組み合わせ着用することができます。上靴は過ごしやすいサンダルタイプ、通学時の靴や靴は好みのものを使用します。



江風寮

男子・女子

女子寮と男子寮が併設されている江風寮は、学校の敷地内にあるため通学に大変便利です。地域の方々が交替で舎監を担当しており、安心して寮生活を送ることができます。学習時間を毎日設け、部活動と勉強の両立を目指します。

POINT 各寮生の昼食は、寮で作られたお弁当が毎日学校まで届けられます。地元の食材を活かし、栄養バランスにも気を配ったメニューを提供しています。

ACCESS 学校まで徒歩 - 約2分

PRICE 寮費（光熱費・食費込） **38,000円/月（税込）**
入寮費（入寮時のみ） **38,000円（税込）**

*物価や燃料費の変動により寮費が変更となる場合があります



学習交流センター

男子

学習交流センターは、閉校となった小学校を改装した川本町が運営する滞在施設です。野球部以外の男子生徒を対象とし、居室にはブース型の個人スペースを確保しています。施設内には学習ルームが設けられ、勉強に打ち込める環境も整っています。



高校魅力化コーディネーター

渡邊 浩太郎

学習交流センターでの寮生活全般のサポートを行っています。

*この施設は島根県から「みなし寮」として定められています



POINT 学習交流センターのコーディネーターは、小学校での実務経験のある元教諭です。教育現場での豊富な経験を活かし、寮生の生活をサポートします。

ACCESS 学校までバス - 約10分 | 自転車 - 約30分

PRICE 寮費（光熱費・食費込） **40,700円/月（税込）**
入寮費（入寮時のみ） **40,700円（税込）**

*物価や燃料費の変動により寮費が変更となる場合があります

C Pieces+ (シーピース)

女子

C Pieces+は、女子生徒を対象に川本町が運営する滞在施設です。プライバシーを確保しつつ、程良いコミュニケーションがとれるよう4つの個室と共用の居室(浴室/洗面/脱衣/給湯)が一体となった特徴的なつくりとなっています。学校に程近く通学にも便利です。



高校魅力化コーディネーター
波多野 あかり

C Pieces+での女子生徒の寮生活をサポートしています。



*この施設は島根県から「みなし寮」として定められています



POINT C Pieces+のコーディネーターは、自身も1ターン移住者であり青年海外協力隊として海外での活動経験もある“頼れるお姉さん”のような存在です。

ACCESS 学校まで徒歩 - 約5分

PRICE 寮費(光熱費・食費込) 46,200円/月(税込)

入寮費(入寮時のみ) 46,200円(税込)

*物価や燃料費の変動により寮費が変更となる場合があります

県外生への支援制度

県外生が安心して学校生活を送れるよう様々な支援制度を設けています。川本町に住民票を移動した生徒を対象に、町より医療費・予防接種費〈全額無料〉等の助成を受けることもできます。

身元引受人制度

県外からの入学志願者については、県内に居住している身元引受人が必要となりますが、本校では後援会長である川本町長が一定の基準によりその任を引き受けており、安心して入試に臨むことができます。

まち親制度

入学後、県外生一人ひとりに町民ボランティアによる「まち親」の紹介があります。主に病気やケガなどの緊急時にサポートを受けることができる制度ですが、地域との新たな交流のきっかけにもなっています。

安心のサポート体制!!

POINT 島根県では現在15の高校で全国から生徒を募集していますが、その中でも本校は受入生徒数が最も多く、219名の在校生のうち79名が県外生です。〈令和5年度〉



地域みらい留学 WEBサイト
<https://c-mirai.jp/schools/40>

しまね留学 WEBサイト
<https://shimane-ryugaku.jp/shimane-chuo>



アクセス ACCESS

本校のある川本町は、島根県のほぼ中央に位置し、美郷町・邑南町・大田市・江津市に隣接しています。高速道路を利用して広島市・出雲市まで約1時間半の道程。町内を経由する広島駅新幹線口への直通バス（石見銀山号）が運行されており、広島、出雲、萩・石見空港を利用する空路のほか、JR広島駅への新幹線の利用が可能です。

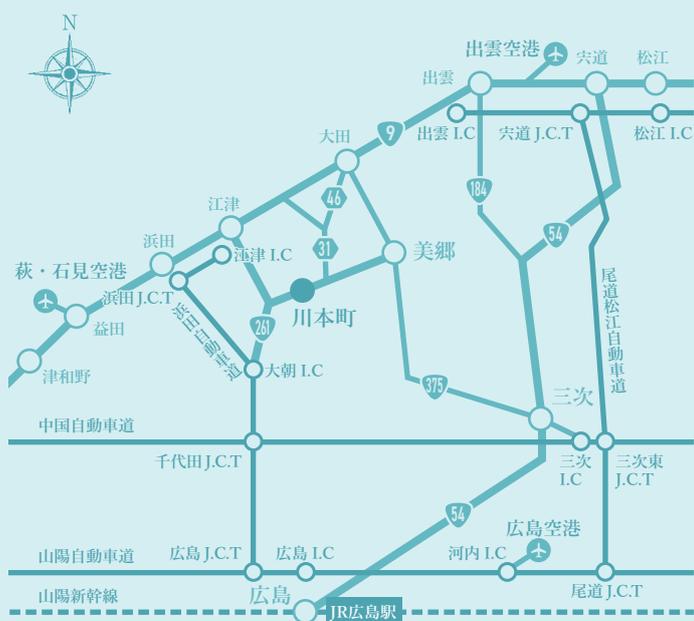


島根中央高校



丁度いい暮らしが魅力のコンパクトタウン

経路案内



通学路線

江津市方面	大田市方面	邑南町方面	美郷町方面
石見交通バス 〈江津川本線〉	石見交通バス 〈川本(大田広島線)〉	おおなんバス 〈邑南川本線〉	大和観光バス 〈川本美郷線〉
済生会病院	大田バスセンター	三坂口	浜原駅前
▼	▼	▼	▼
江津駅	大田市立病院	田所	粕淵駅
▼	▼	▼	▼
川戸	半部	矢上駅	粕淵下市
▼	▼	▼	▼
石見川本駅	石見川本駅	石見川本駅	石見川本駅
250,120円/年	286,420円/年	102,600円/年	239,760円/年

通学費助成【全額】

事前の申請により、公共交通機関（通学利用区間）の交通費全額が助成されます。

無料スクールバス

三原線（木谷経由）／三原線（三谷経由）／矢谷線（上下線）
邑南便（19:30発・復路のみ）／大田便（19:30発・復路のみ）

*邑南便は令和4年度より新設されました

飛行機

広島、出雲、萩・石見空港から車で約2時間

新幹線

JR広島駅から大田行きバス「石見銀山号」で約1時間50分
（「旧石見川本駅」バス停車、徒歩約10分）

自動車

浜田自動車道「大朝I.C.」から車で約40分

支援制度一覧

SUBSIDY

① 通学費助成

事前の申請により通学路線利用区間の交通費全額が助成されます。

全額

② 進学ゼミ助成

予備校の受講費やハイレベル模試の受験料等の一部が助成されます。

半額

③ 部活動応援制度

全国大会等に出場をした部を対象に後援会から激励金が支給されます。

④ 医療費助成

入院・通院(受診)・薬局にかかる費用の全額が助成されます。

全額

⑤ 自らの学び応援助成

同一級・同年度内1回を限度に、英語・漢字検定等の受検費用の全額が助成されます。

全額

⑥ 予防接種費助成

インフルエンザの予防接種を受ける場合の費用の全額が助成されます。

全額

⑦ まげなフリーパス

川本町内の公共施設・温泉・スクールバスなどの利用料が無料(一部割引)となるフリーパスポートが発行されます。

⑧ 夢と可能性に挑戦する人財定住助成制度

- ① 高校・大学等卒業後に就職し、川本町に居住した場合に定住助成金として最大50万円が交付されます。
- ② 奨学金を借入れて大学等に進学し、卒業後10年以内に就職して川本町に居住した場合に奨学金返済額の範囲内で毎年助成金が交付されます。(上限:24万円/年 期間:最長10年)

⑨ グローカルチャレンジ助成

ドリカムチャレンジ助成

自身の挑戦や地域のために生徒自らが計画・実践する課外活動に対して、その費用の全額が助成されます。(上限10万円)

全額

グローバルチャレンジ助成

自治体等の主催する海外研修に参加する生徒に対し、参加費の半額が助成されます。(上限10万円)

半額

*④~⑦は、川本町に住民票のある生徒が対象となります

オープンスクール

毎年多くの中学生とその保護者が訪れる本校オープンスクールへの参加には、事前のお申し込みが必要です。詳しくは、本校ホームページをご確認ください。

令和5年度 第1回 オープンスクール

2023. 7/31 月

午前の部

8:50-13:00

午後の部

13:00-16:30

令和5年度 第2回 オープンスクール

2023. 10/14 土

午前の部

8:50-13:00

午後の部

13:00-16:30

対象

中学生・保護者

模擬授業 | 部活動体験 | 寮見学 | 先輩講話 (午前の部のみ)

当日はバスによる送迎があります(美郷町・邑南町・江津市・大田市・浜田市方面)
事前の申し込みには在籍中学校のメールアドレスが必要となります

島根中央高校公式 HP

<https://www.shimane-chuo.ed.jp>



学校見学・オンライン相談

個別の学校見学、オンライン相談も随時受付しています。日程等については学校へ電話、またはメールにてご連絡ください。

TEL 0855-72-0355 FAX 0855-72-0388 MAIL shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp



 島根県立島根中央高等学校

〒696-0001 島根県邑智郡川本町大字川本222番地

TEL 0855-72-0355 FAX 0855-72-0388

MAIL shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp

URL <https://www.shimane-chuo.ed.jp>



令和5年度 学校案内特設サイト

<https://shimanechuo.jp>

